

全体研修プログラム

9：00 ～ 受付開始 C館 1階エントランス

9：30 ～ 総会 C館 5階 500 教室

10：00 ～ 開会式 C館 1階 講堂

10：10 ～ 行政説明 C館 1階 講堂

札幌市から 内容調整中

10：40 ～ 基調講演講演 C館 1階 講堂

講師 齋藤真善（北海道教育大 札幌校 准教授）

「個別の配慮を必要とする幼児への見立てと支援」

～おもちゃや教材でなく、人を必要とするコミュニケーションの重要性ついて～

12：20 ～ 昼食と事業所紹介 A館 503 教室（昼食会場）

担当 山本國昭（音の森）

概要：昼食会場にて、有志事業所（札幌連加盟事業所に限る）の PR が 12：30 から鑑賞できます（入退室は自由ですが、是非ご覧ください）。

当日の紹介内容は、後日札幌連ホームページから情報をアップします。札幌連ホームページを見る保護者、他機関、一般の方々への絶好のアピールにもなります。

※PR希望の事業所募集します：発表形式は自由です。どんな形式でも構いません。まずは名乗り出て頂き、詳細を詰めて行きましょう。こんな事でも可能か？と悩んでる段階から相談に応じます。

申し込み先：申込用紙の事業所PR希望欄に○を付けて下さい。後から有志事業所へ連絡を入れ、個々に対応します。申し込み迷っている方、詳細が更に知りたい方、質問などは、札幌連事務局宛 satujiren@gmail.com にお問い合わせ下さい。

13：30 ～ 各分科会①～⑤

分科会① 「今さら聞けない”子どもの発達と障害”

基礎の基礎から解説します！」

C館 500 教室

講師 西田充潔 北星学園大学社会福祉学部 教授

進行 吉田玲子（家庭福祉相談室 らるご）

概要：「発達」って何？ 「障害」ってどういうこと？ 「愛着」ってどのようなもの？

最近良く聞く「自閉症スペクトラム」って？などなど、児童発達支援事業において基本的な事柄でありながらも、正確に捉えるには高度に専門的な知識や視点が求められる用語

や概念について、最も基礎的なことから解説いたします。受講者の皆様から事前に寄せられた「知りたいこと」なども取り上げながら、前半の講義と後半のグループワーク形式で行う予定です。

※同封の「事前アンケート」にご記入下さい。事前アンケートは、記入者や事業所を特定することは致しませんので、お気軽にお寄せ下さい。

分科会② 「作ってみよう 日々の療育プログラム」 A館 501 教室

ファシリテーター 村重欣延 (ジュン・ハート)、ジュン・ハートスタッフ

概要：児童発達支援・放課後等デイサービスの日々の療育をどのように考えているのか？ その子にあった療育ができているのか？さまざまな考えを話し合い、療育プログラムの作り方を考えていきます。

分科会③ 「親と話せてますか？」 C館 501 教室

ファシリテーター 斎藤規和 (シムス)

話題提供：太田紀恵 (家庭福祉相談室)、知恵のわスタッフ他

概要：送迎サービスが忙しくて親と十分話をする時間がない、意思疎通がうまくいっていない。どんな工夫で改善できるのでしょうか？親と職員の関係をどう構築すればよいのか、母子通園から何かヒントが見えないのでしょうか？

分科会④ 「みんなで高めあおう！！より良い事業所になるために」

C館 502 教室

ファシリテーター 山本靖子 (ちいさなおうち)、南邦彦 (こども學舎)、
調査・研究部スタッフ他

概要：日々の療育に流されていませんか？疑問に思うことをみんなでガイドラインを基に、フラットな横並びの関係性でシェアすることで道が見えてくるかも！！

分科会⑤ 「札幌連座談会 (伝え合おう熱い想い)」 A館 509 教室

ファシリテーター 藤川麻由子 (相談室「ふくろう」)

概要：札幌連の今や未来について、とにかく聞きたい話したい気持ちのある方、集まりましょう。今を見つめ、札幌地区のより良い療育の未来像を少しでも具体的にイメージ出来たらと考えています。

15:30 ~ 1階 講堂へ移動

15:40 ~ 16:00 全体シェア・閉会式

C館 1階講堂

この度の研修内容は、「札幌連ならではの研修」「みなさんの今を知りたい」を合い言葉に、研修部、調査・研究部、他運営委員でアイデアを絞り出し、ひと味違った内容を企画します。年に一度の大会で、皆さんとお会いできるのを楽しみにしています。

研修部長 藤川麻由子